

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：Anti KDEL, Rat (Mouse)  
製品番号：ADI-SPA-827-F (メーカー略号: ENZ)  
構成品名：Anti KDEL, Rat (Mouse)  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

#### 注意書き

##### 安全対策

適切な保護具を着用すること。  
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

##### 廃棄

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択：混合物

別名：グリセリン、1,2,3-Propanetriol (グリセロール)

| 成分名      | 含有量(%) | CAS RN <sup>®</sup> | 官報公示整理番号 |
|----------|--------|---------------------|----------|
| アジ化ナトリウム | 0.09   | 26628-22-8          | 1-482    |
| グリセロール   | 50     | 56-81-5             | 2-242    |

上記以外の成分：抗体、PBS

#### 危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

#### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

#### 使ってはならない消火剤

##### 棒状放水

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 注意事項

皮膚に触れないようにする。

#### 安全取扱注意事項

適切な保護具を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

#### 接触回避

強酸化性物質との接触を避ける。

### 保管

#### 安全な保管条件

-20℃で保存すること。

#### 安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

### 許容濃度

#### ICSC許容濃度

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1992) STEL: 上限値 0.11ppm(トリアゾ水素酸蒸気)(心臓損傷; 肺障害);

上限値 0.29mg-NaN<sub>3</sub>/m<sup>3</sup> (心臓損傷; 肺障害)

### ばく露防止

#### 保護具

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。

##### 眼の保護具

保護眼鏡または顔面保護具を着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

#### 衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

形状：液体  
色：データなし  
臭い：データなし  
pH：データなし  
初留点/沸点：データなし  
融点/凝固点：データなし  
分解温度：データなし  
引火点：データなし  
自然発火温度：データなし  
爆発特性：データなし  
蒸気圧：データなし  
蒸気密度：データなし  
比重/密度：データなし  
水に対する溶解度：混和する  
n-オクタノール/水分配係数：データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性  
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。  
避けるべき条件  
直射日光、高温、火気  
混触危険物質  
強酸化性物質  
危険有害な分解生成物  
通常の保管および使用条件では有害な生成物は発生しない。

---

## 11. 有害性情報

急性毒性  
急性毒性(経口)  
[日本公表根拠データ]  
(アジ化ナトリウム)  
rat LD50 =45 mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)  
急性毒性(経皮)  
[日本公表根拠データ]  
(アジ化ナトリウム)  
rabbit LD50 =20 mg/kg (ACGIH, 2001)  
局所効果  
皮膚腐食性・刺激性  
[日本公表根拠データ]  
(アジ化ナトリウム)  
ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)  
眼に対する重篤な損傷・刺激性  
[日本公表根拠データ]  
(アジ化ナトリウム)  
皮膚腐食性 区分1  
感作性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし  
発がん性  
(アジ化ナトリウム)  
ACGIH-A4(1992)：ヒト発がん性因子として分類できない

催奇形性：データなし  
生殖毒性：データなし  
特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし  
吸引性呼吸器有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性  
水生毒性  
水生毒性(急性)成分データ  
[日本公表根拠データ]  
(アジ化ナトリウム)  
藻類(Pseudokirchneriellasubcapitata) ErC50=0.348mg/L/96hr (AQUIRE, 2010)  
水溶解度  
(アジ化ナトリウム)  
よく溶ける(41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)  
(グリセロール)  
混和する(ICSC, 2006)  
残留性・分解性  
(アジ化ナトリウム)  
直接測定(HPLC)による分解度:1% (既存化学物質安全性点検データ)  
生体蓄積性  
(アジ化ナトリウム)  
log Pow ≤ 0.3 (Check & Review, Japan)  
(グリセロール)  
log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)  
土壌中の移動性：データなし  
オゾン層破壊物質：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法  
内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード  
有害液体物質(Z類) グリセロール

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当  
労働安全衛生法：非該当  
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当  
消防法：非該当  
化審法：非該当  
船舶安全法：非該当  
航空法：非該当

---

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)  
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
JIS Z 7253 (2012年)  
JIS Z 7252 (2014年)  
Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。